

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム のぞみ

## 目標達成計画書

作成日: 平成 23 年 10 月 31日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	非常災害時における日頃の準備は、重要であり、見直しや点検を定期的に実施し、職員間で検討し、災害に備える体制の構築を目指す。	電気、水道、ガス等が使用不可を想定し、備品の用意と、非常食の準備をしていく。	12ヶ月
2		利用者や家族との信頼を大切に、心の交流をはかっていく。	家族にとって、利用者の介護を他人に委ねることの悩みは、想像しがたいくらいの思いがあり、家族の悩みや心配事を、聴きながら、少しずつ解決出来る環境を整備していく。	利用者と家族の絆をホームにおいて、再構築し、いつまでも良い関係を作り、ここで暮らせて良かったと、利用者と家族から、思われる状態にしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。